



IMS-100の性能評価の準備



ドイツ気象局リンデンベルク観測所

WMO高層気象観測機器の比較観測に参加

3月26日～4月8日、ドイツ気象局リンデンベルク観測所で実施されたWMO高層気象観測機器の比較観測(UAII2022)室内試験の部に参加しました。

UAII2022は世界各国12社のラジオゾンデメーカーが参加し、各社のラジオゾンデの性能評価を実施するものです。2022年8月に実施される比較観測に先立ち、室内設備を用いた各種試験(ラジオゾンデによる測定で重要とされる気温測定への日射の影響評価・湿度計の低温での応答性遅れの評価など)が行われました。

明星電気は、このような国際的な取り組みにも積極的に参加し、高品質な気象観測装置を製造することで、気象観測技術の向上に貢献していきます。

(担当:気象防災事業部)



国土強靱化 民間の取組事例集(令和4年4月)

「国土強靱化 民間の取組事例集」にPOTEKA掲載

内閣官房ホームページに公開された「国土強靱化 民間の取組事例集」に、POTEKAが取り上げられました。この事例集には、これから国土強靱化に関する取り組みを行う方々の参考となる工夫や苦労した点、平時の活用方法など、国土強靱化に関する先導的取り組みが紹介されています。

なお、当社の「気象観測データと気象情報をリアルタイムで提供する気象防災情報サービスPOTEKAと、気象の急変や河川水位の上昇によって撮影間隔を短縮できる気象連動式クラウドカメラサービスの提供」は、P38(顧客を守る!026)に掲載されています。

国土強靱化 民間の取組事例集

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/r4_minkan/index.html

(担当:気象防災事業部)


 POTEKAカタログ
NETIS登録番号 KT-160077-VE

POTEKA、NETIS「-A」から「-VE」登録技術へ

POTEKAは、国土交通省が新技術に関わる情報の共有および提供を目的として整備したデータベースシステム「新技術情報提供システム(NETIS: New Technology Information System)」に登録されています。

NETISに登録後5年が経過し、「電源・通信工事が不要なため設置・撤去が容易で導入費用が安価、高い精度の気象情報をリアルタイムで確認でき、アラート情報を受け取ることで作業の中止判断を迅速に行えるため安全性が向上する」などの評価を受け、「-VE」登録技術となりました。これにより、通常、施工終了後に提出する「活用効果調査票」の作成が不要になります。

明星電気は、これからも新技術の開発に注力していきます。

(担当:気象防災事業部)

【文中:敬称略】

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により、革新的な商品・サービスを創造し、安全・安心な社会の発展に貢献していきます。